

# 令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

特定非営利活動法人 まごの手

## 1 事業実施の成果

令和2年度は新型コロナウイルスの影響を受けながらの活動でした。しかし、私たち「まごの手」は支援を必要とする人を深く受けとめ、助け合いの精神を持ち、“安心して暮らせる地域社会”実現のため、柔軟で迅速な支援「制度外の在宅福祉サービス」や「移送サービス」、誰もが自由に立ち寄れる「居場所づくり」を行ってきました。

「まごの手」の居場所ふれあいハウス「たんたん」とん」では新型コロナウイルスの感染予防に努めながら、利用者やボランティアも楽しめる活動を企画し、佐野市ハツラツ元気体操に取り組みました。

令和2年7月9日「認定NPO法人」を更新し、令和2年度は個人120名7団体の賛助会員の支えをいただきました。「まごの手」の活動を知っていただき、大きな支えになっています。

佐野市を安心して暮らせる地域社会にするために、地域福祉に取り組む他団体と情報交換を行いました。

新型コロナウイルスの影響は、通院等の外出自粛による収益減に始まり、ふれあいハウス「たんたん」とん」の休業にまで至りました。私たちNPO法人の柱である「寄り添う支援」を再度考えさせられ、私たちの立ち位置を再考させられることになりました。

新型コロナウイルスの影響を受け大きく収益が減少した際、令和2年10月1日に「公益財団法人 さわやか福祉財団」様より「地域助け合い基金」の支援をいただき活動継続ができました。

令和3年3月30日に「都道府県共済グループ 栃木県民共済」様より寄附金を頂戴いたしました。

## 地域住民の生活援助事業

人の暮らしの支えは公的援助だけでは十分でないことは、制度外の在宅福祉サービスを提供してきた「まごの手」の活動継続が物語っています。迅速で柔軟な対応はまさにかゆい所に手が届く“まごの手”のように欲しい時に欲しい援助が届くということでしょう。

今年度も多くの住民のニーズに応えられるよう、介護保険事業所や地域包括支援センター、障がい者支援センターと連携を取りながら病院・買物の付添い、掃除、買い物代行を行いました。新型コロナウイルスの感染予防に努め、手指消毒、体温測定、マスクを着用しながら取り組みました。

新型コロナウイルス感染予防に伴う入所施設や病院の面会禁止等の措置により、外出・

面会ができなくなってしまった方、県を越えての移動自粛のため家族が来る事が出来なくなった在宅の方はご家族の方とも相談の上、支援させていただきました。その様な中、生活援助事業の担い手が十分でないこともあり、希望する援助どおりの支援ができにくくなっており、支援者を創出することは今後の課題になっています。

## 福祉有償運送事業

福祉有償運送の安全なサービス提供のため、一日の活動前の提供車両の整備・日常点検や定期点検、運転者の健康管理チェックを行いました。

70歳以上の運転者は今後も安心して活動するため、適齢診断を受けました。

新型コロナウイルスの感染予防に努め、健康管理チェック、体温測定、車両内の消毒、手指消毒、マスクを着用しながら送迎を行いました。

事故も無く令和2年度の福祉有償運送ができました。

## 地域福祉充実の為の調査、研究事業

令和2年度のまごの手通信発行等は地域福祉に関する啓発・普及事業として行いました。

## 地域の居場所づくり事業

地域の人が気軽に立ち寄れる居場所（ふれあいハウス「たんonton」）づくりに取り組んできました。健康体操・折り紙教室・民話・腹話術・高齢者向けレクリエーションなどの行事は、利用者もボランティアも楽しみになっています。また、佐野市ハツラツ元気体操に取り組み、体験された利用者は健康増進になったと好評でした。

ふれあいハウス「たんonton」は、予防介護に相当する要支援1・2の方や介護保険の認定を受けていない方もできる限り自分らしく長生きできるように必要な居場所になっています。

令和2年4月10日に「とちぎコープ生活協同組合」様より頂戴いたしました「NPO法人助成金」はふれあいハウス「たんonton」に活用させていただきました。

ふれあいハウス「たんonton」の特徴である介護保険の認定を受けていない方、障害のある方、どなたでも立ち寄れる「居場所」も新型コロナウイルスの影響を受けました。非常事態宣言に伴う佐野市からの自粛要請を受け、期間中は休業となりました。感染の心配からボランティアさん、講師の方の参加自粛もありました。しかし、椅子の間隔を開ける、空気の入替え、透明カーテンの設置、室内除菌、健康管理チェック、体温測定、手指消毒、マスク着用、抗原検査を受けるなどの感染予防に努め、参加者の皆さんと話し合いながら、工夫しながら行いました。

## 地域福祉に関する啓発・普及事業

「まごの手」通信を定期的に発行し、利用者・会員・地域へ情報発信し、活動への理解が深まりました。

令和2年7月9日付「認定NPO法人」に認定され、令和2年度は個人120名7団体の賛助会員の支えを頂きました。「まごの手」の活動を知っていただき、大きな支えになっています。

新総合支援事業では、地域住民の果たす役割が重要になってきます。佐野市を安心して暮らせる地域社会にするために、NPO法人「植野たすけあい」、公益社団法人佐野市シルバ一人材センター、吉水地区民生委員さんとの意見交換を行いました。

とちぎ地域福祉ネットに参加しました。

## 他団体との連携及び交流事業

令和2年度の他団体との情報交換、意見交換会参加等は地域福祉に関する啓発・普及事業として行いました。

## バザー等物品販売事業

令和2年度の活動はありませんでした。

このように皆様のご支援により、地域福祉の充実を目的とした「まごの手」の活動ができました。

## 2 事業実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 地域住民の生活援助事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
買物支援 身体介助 通院・外出付添など	R2.4~ R3.3 月~土 8:00~18:00	依頼主の 指定場所	8人	まごの手 利用者 170人	1,845

② 福祉有償運送事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
自家用有償旅客運送 (福祉有償運送)	R2.4~ R3.3 月~土 8:00~18:00	佐野市内	9人	まごの手 利用者 134人	2,492
適齢診断	R3.3.16	宇都宮市 自動車 事故対策機構 栃木支所	3人		

③ 地域福祉充実の為の調査・研究事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
実績なし	実績なし	実績なし	0人	0人	0

④ 地域の居場所づくり事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
ふれあいハウス 「たんとんとん」 開所	R2.4~ R3.3 水・金 10:00~15:30	ふれあいハウス 「たんとんとん」	13人	たんとんとん 利用者 13人	1,027
佐野市ハツラツ元気 体操	R2.4~ R3.3 水もしくは金	ふれあいハウス 「たんとんとん」	7人	たんとんとん 利用者 13人	
「たんとんとん」行事	別途記載	別途記載	13人	たんとんとん 利用者 13人	

⑤ 地域福祉に関する啓発・普及事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
まごの手通信発行	R2.7 R3.1	まごの手事務所	3人	まごの手利用者 賛助会員 寄附者他	213
とちぎ地域福祉ネット参加	別途記載	別途記載	2人		

⑥ 他団体との連携及び交流事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
実績なし	実績なし	実績なし	0人	0人	0

(2) その他の事業

① バザー等物品販売事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲・人数	支出額 (千円)
実績なし	実績なし	実績なし	0人	0人	0